

国際緊急援助隊救助チーム 実践的な総合訓練を 兵庫県にて実施

メディア関係者への公開(3月12日)も実施

国際協力機構(JICA)は、海外の大規模災害へ派遣される国際緊急援助隊(JDR: Japan Disaster Relief Team) 救助チームの実践的な総合訓練を、3月10日から3月14日まで、兵庫県三木市等において実施します。

海外で大規模な自然災害等が発生した場合、被災国政府からの支援要請に基づいて、日本政府はJDRチームの派遣を決定、JICAが同チームを派遣します。JDRチームのうち、主に地震等で崩れた建物などに取り残された人たちの捜索・救助を目的とする救助チームは、1987年9月の「国際緊急援助隊の派遣に関する法律」(JDR法)制定以降、2017年9月に発生したメキシコ地震まで計20回派遣されています。

救助チームは外務省、警察庁、総務省消防庁、海上保安庁、医療関係者、構造評価専門家、JICA から参集した隊員(標準 70 名)で構成されています。JICA が主催する総合訓練では、実際の派遣を想定し、48時間連続でのシミュレーション訓練を実施し、JDR救助チームとしての即応力、派遣時活動能力を確認・検証するとともに、国際基準で定める各技術を含む捜索・救助手法を、実際の派遣に即したチーム活動の中で確認することを目的としています。

つきましては、JDRの活動を広く知っていただくため、訓練の一部をメディアの皆様に公開します。公開時には、地震災害で倒壊した建物内に被災者が閉じ込められたという想定で、救助犬や画像探索機を使った行方不明者の捜索や、削岩機などでコンクリートを掘削し、生存者を救出する訓練をご覧いただけます。

【メディア関係者への公開】

日 時: 2020年3月12日(木) 10時00分~21時00分(入場は17時まで)

会 場: 兵庫県広域防災センター<消防学校南グラウンド>
(兵庫県三木市志染町御坂 1-19)

駐 車 場: 東ゲート南側臨時駐車場(無料)をご利用できます。

※兵庫県広域防災センター(兵庫県消防学校)の駐車場には駐車できません。

(お願い)

- ・数に限りがあるため、できましたら各自ヘルメットをご持参ください。
- ・安全管理上、当日お知らせする立入禁止線の外からの撮影をお願いします。
- ・撮影時、個人情報保護の観点から名札の写りこみを避けていただくようご配慮をお願いします。
- ・個々の隊員への直接インタビューはご遠慮いただき、事務局にご相談ください。

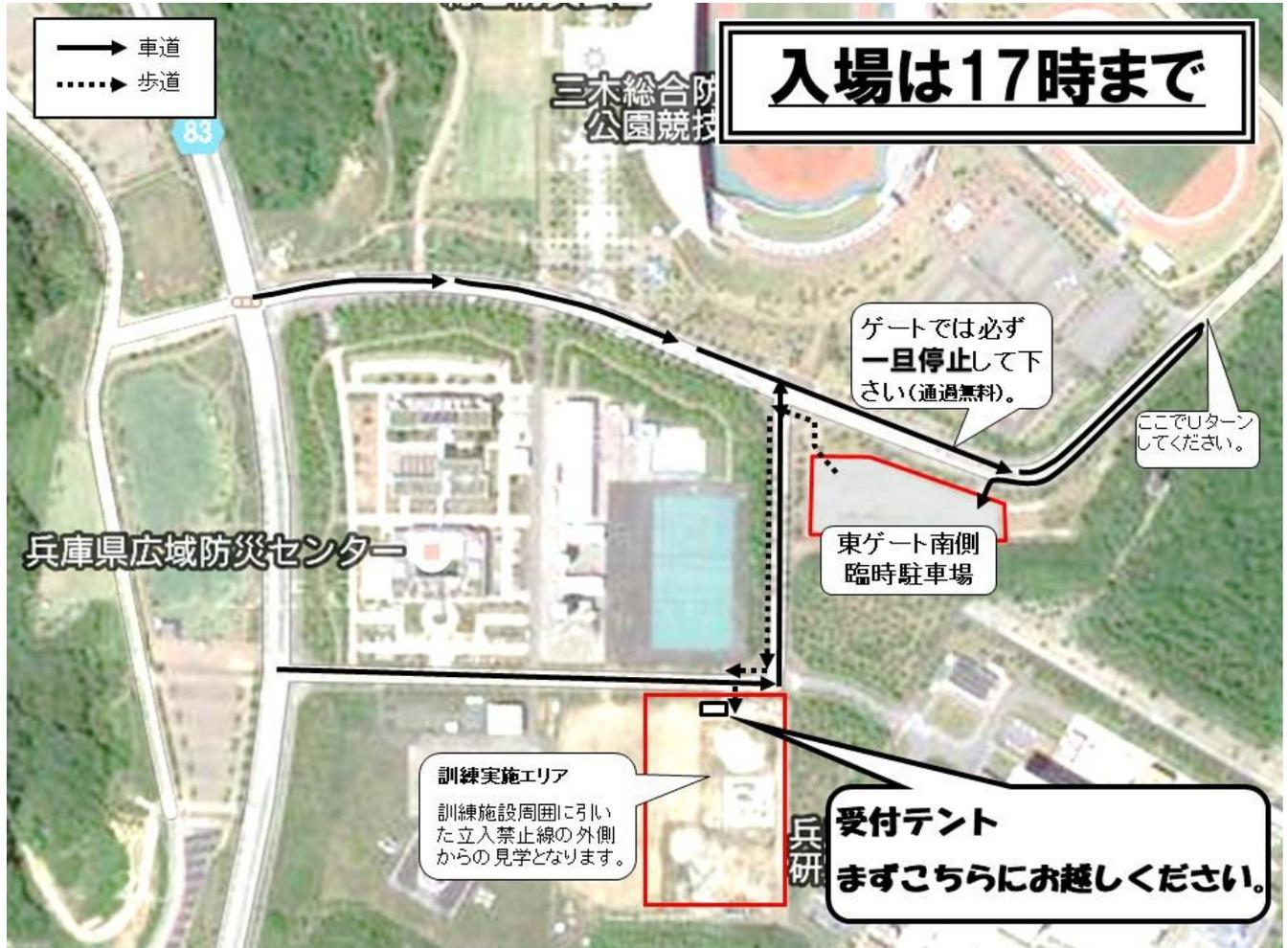
※取材をご希望の場合は3月11日(水) 15時までに以下にお申込みください。

【本件に関する申し込み・問い合わせ先】

JICA 国際緊急援助隊事務局 担当 関

TEL: 03-5226-6497 E-mail: Seki.Tetsuo@jica.go.jp

1 会場案内図



2 訓練プログラム (メディア関係者への公開の対象は第3日目となります)

日程		内容
第1日	3/10 (火)	訓練事前説明
第2日	3/11 (水)	派遣シミュレーション (参集、結団式、本邦出発 等)
第3日	3/12 (木)	派遣シミュレーション (搜索・救助活動)
第4日	3/13 (金)	派遣シミュレーション (搜索・救助活動、終了)
第5日	3/14 (土)	派遣シミュレーション振り返り

3 救助チーム構成

(72名)

- 団 長 1名 (外務省)
- 副 団 長 4名 (警察庁、総務省消防庁、海上保安庁、JICA各1名)
- 中 隊 長 2名 (警察庁、総務省消防庁各1名)
- 救助隊員 42名 (警察庁14名、総務省消防庁15名、海上保安庁13名)
- 医療班 5名 (医療関係者)
- 通信班 2名 (警察庁)
- 救助犬ハンドラー 5名 (警察庁+救助犬4頭)
- 構造評価専門家 2名 (建築士)
- 業務調整員 9名 (JICA)

以上